

16

自治医科大学附属さいたま医療センター

330-8503 さいたま市大宮区天沼町1-847

TEL 048-647-2111(代表) FAX 048-648-5166

URL https://www.jichi.ac.jp/center/index.html



病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

628床

医師数

303人

指導医数

197人

外来患者数
(1日平均)

1,521人

入院患者数
(1日平均)

527人

救急外来
患者数
(1日平均)

31人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

25人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

-人

診療科目

総合診療科／循環器内科／消化器内科／呼吸器内科／内分泌代謝科／血液科／リウマチ膠原病科／腎臓内科／脳神経内科／小児科／放射線科／病理診断科／救急科／一般・消化器外科／呼吸器外科／心臓血管外科／脳神経外科／整形外科／泌尿器科／耳鼻咽喉・頭頸部外科／眼科／産婦人科／皮膚科／形成外科／リハビリテーション科／麻酔科／歯科口腔外科／緩和ケア科／周産期科

病院の特徴

総合医療と専門医療の一体化とその実践を目指します

自治医科大学附属さいたま医療センターは、さいたま市及びその周辺を含む埼玉県中央部における中核医療施設として市民病院的な役割を担っているとともに、大学病院として高度専門医療の提供も重要な責務としています。
開設当初は自治医科大学卒業生による総合診療の基幹病院としての役割と急性期循環器疾患に対する高度先進医療の提供を中心としておりましたが、現在では全ての専門分野において最先端の高度医療を提供する施設となりました。しかし、設立目的の1つである総合医診療の実践と総合医の育成についての努力も脈々と続いており、大学病院では経験することの少ない所謂Common Diseasesの診療も決しておろそかにすることはなく、また一方では大学病院として一般の市中病院では診られない稀有な疾患や最先端の技術を駆使した高度医療を必要とする症例に至るまでの多彩な疾患の診療にあたっております。

支援制度

見学補助／なし

住宅補助／なし

宿舎／あり

産休・育休
(研修医の取得実績)／あり

メッセージ



豊かな経験と業績をもつ指導医、教職員が皆さんの研修を支援します

教授
大河原 晋
出身大学:自治医科大学

入職時には、シミュレーション、シャドーイング、電子カルテ、ICLSなどの実習からなるきめ細かなオリエンテーションがありますので、臨床研修を円滑に開始できます。ここに示した特色あるプログラムによって、「患者にとって最善をめざす総合医療」と「高度先進医療をめざす専門医療」の一体化とそれを実践する幅広い医学知識と技能を有し、深い人間性に基づいた優れた臨床能力を発揮できる医師を養成していきます。
これらの研修プログラムは、卒後3年日以降の専門研修プログラムとも連動しており、各専門医の取得だけでなく、大学院へ進学し、学位(医学博士)を取得することも可能です。
当センターの研修医は、全国から集まります。様々な情報を研修医間でも共有し、卒後臨床研修室との意見交換を通じて研修プログラムの見直しを行っています。



研修を通して医師としても、人間としても成長できる環境

研修医2年目
林 雅子
出身大学:滋賀医科大学(2023年卒)

当院は、大学病院でありながらも、実践的な環境で研修できることが特徴です。
指導医の先生方をはじめ、病院全体で研修医を育てようとする雰囲気があります。特に救急外来では、初期研修医がファーストタッチを行います。上級医と相談しながら、検査や治療方針決定を研修医主体で進めるため、経験を通して臨床力を養えると思います。全国各地の大学から集まる志望科も様々な仲間がいて、研修を通して医師としても、人間としても成長できる環境です。職員一同、皆様にお会いできる日を楽しみにしております。是非一度、見学にきてみてください。

研修データ

初期研修医数
(1年目)

30人

初期研修医数
(2年目)

31人

昨年度
マッチング
受験者数

166人

募集人数

30人

当直日数
(月平均)

4日

当直
開始時期

1年目4月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

救急科医師2名
シニアレジデント2名

主な
出身大学

旭川医科大学／弘前大学／山形大学／秋田大学／東北大学／福島県立医科大学／筑波大学／群馬大学／自治医科大学／埼玉医科大学／昭和大学(現・昭和医科大学)／東京医科大学／東京女子医科大学／東京大学／獨協医科大学／東邦大学／日本医科大学／国際医療福祉大学／信州大学／浜松医科大学／富山大学／福井大学／滋賀医科大学／兵庫医科大学／山口大学／島根大学／高知大学／川崎医科大学／宮崎大学／九州大学／熊本大学／琉球大学

研修プログラムの特色

創立以来、総合医養成を主眼としたプログラムを全国でもいち早く取り入れ、一貫してスーパーローテート方式の研修実績を積み上げてきました。
【臨床研修プログラムの5つの特徴】①“総合的な視野に立った臨床医”の育成を目指します。②卒後臨床研修室教員が中心となり、様々な教育機会を提供しています。③後期専門研修と連動して多様なキャリア形成が可能です。④医学英語教育や総合回診、救急当直研修を実施しています。⑤学閥は一切なく、全国から同じ志を持った仲間が集まります。

研修スケジュール《年間研修予定(例)》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	救急科	内科								内科選択	
2年次	精神科	地域・一般外来	産婦人科	麻酔科	小児科	外科	選択科					

専門研修
プログラム
(基幹施設)

内科

耳鼻咽喉科

放射線科

外科

泌尿器科

リハビリテーション科

小児科

整形外科

病理

産婦人科

脳神経外科

臨床検査

精神科

形成外科

総合診療科

皮膚科

救急科

眼科

麻酔科

研修医の処遇

●給与／1年目:300,000円／月、2年目:310,000円／月

●諸手当／時間外手当

●勤務時間／8:30～17:15

●保険／日本私立学校振興・共済事業団(健康保険・年金)

●休暇／有給休暇(年20日)、夏期休暇(3日)、その他特別休暇(誕生日、結婚、忌引き、傷病、他)。また、原則として当直明けの勤務を免除しています。

●その他／職員食堂、レストラン「みぬま」、カフェ「プリムローズ」、院内コンビニエンス・ストア、コーヒESHOP、院内保育所「あおぞら」、日光研修所、北軽井沢山荘、フィットネスクラブ(法人会員)、食事料補助3,500円／月



応募連絡先

卒後臨床研修室

TEL 048-648-5382(直通)

FAX 048-648-5166 Mail rinshoukenshu2@omiya.jichi.ac.jp

